

操作のしくみと表示の見方 ◎ ボタンを押すごとに確認音が鳴り、以下の順で表示が切り替わります。

時刻・カレンダーモード

グラフ表示は現在時刻に連動して点灯/消灯をくりかえします。

時刻・カレンダーモード

＜曜日の見方＞

SU	日
MO	月
TU	火
WE	水
TH	木
FR	金
SA	土

EL バックライト ON/OFF 切り替え
 (E) ボタンを1～2秒間押し続けるごとに確認音が鳴り、ELバックライトのON(点灯)/OFFが切り替わります。
 「ELバックライトの自動発光」参照

表示照明用ELバックライトについて

どのモードのときでも、(D) ボタンを1回押すと文字板が約2秒間発光します。
 発光しているときにもう一度(D) ボタンを押すと、その時点から引き続き約2秒間発光します。
 ライトOFF(点灯)でも(D) ボタンを押すと発光します。

ELバックライトの自動発光

ライトON(点灯)のときは、電子音報音のタイミングに合わせて自動的に文字板が発光します。
 電子音報音(発光)のタイミングについては各機能の項目をご覧ください。

＜ELバックライトの発光に関するご注意＞
 直射日光下では、発光が見えにくくなります。
 電子音の報音と発光のタイミングが若干ずれることがあります。故障ではありません。
 発光中にアラーム等の電子音が鳴ると発光を中止します。
 発光中に時計本体より音が聞こえますが、これはELパネルが点灯する際の振動音であり、異常ではありません。

各機能(ライト点灯は除く)を使用した後に(C) ボタンを押すと、直接時刻・カレンダーモードに戻ります。

アラームモード

月・日が指定できるアラーム時刻セット、および毎正時の時報セットができます。

アラーム時刻 (D) ボタン(ライト点灯)

タイマーモード

1秒単位で、最大24時間までの減算計測ができます。

タイマー時間 (D) ボタン(ライト点灯)

ストップウォッチモード

1/100秒単位(1時間を超えると1秒単位)で23時間59分59秒(24時間計)まで計測できます。

計測値 (E) ボタン(スタート/ストップ)

時刻・カレンダーの合わせ方 電池交換などで時刻やカレンダーが合っていない場合は、以下の方法で合わせてください。

秒の合わせ方...30秒以内の遅れ/進みの修正

月に1度くらいこの秒合わせをしていただくと、時刻はいつも正確です。

- 時刻・カレンダーモードのときに、**(A) ボタンを押します**
 ⇒「秒」が点滅します。
- 時報に合わせて、**(E) ボタンを押します**
 ⇒秒が00～29のときは切り捨てられ、30～59のときは1分くりあがって、「00」秒になります。
 時報は「時報サービス電話117番」が便利です。
- 秒合わせが終わりましたら、**(A) ボタンを押して点滅を止めます**

時刻・カレンダーの合わせ方

- 時刻・カレンダーモードのときに、**(A) ボタンを押します**
 ⇒「秒」が点滅します。
- セット箇所を選ぶ
(C) ボタンを押します
 ⇒(C) ボタンを押すごとにセット箇所(点滅表示)が以下の順に移動します。
- 点滅箇所のセット
(E) ボタンを押します
 ⇒(E) ボタンを押すごとに、点滅している数字が1つずつ進みます。
 押し続けると早く進みます。

12/24 時間制表示切り替え
 表示が点滅しているときに、(D) ボタンを押すごとに12時間制表示(午前/午後「P」と24時間制表示「24」とが切り替わります。

上記(2)～(3)の操作をくりかえし行ない、時刻・カレンダーを合わせてください。
 「時」のセットのとき午前/午後(P)、24時間制にご注意ください。
 「年」は1995～2039年までセットできます。
 なお、「年」をセットすると自動的に曜日を表示します。

秒(時刻・カレンダー)セット状態で表示を点滅させたままにしておくと、2～3分後自動的に点滅が止まり、時刻・カレンダーモードに戻ります。カレンダーはうるう年および大の月、小の月を自動判別するフルオートカレンダーですので、電池交換時以外は修正不要です。

(4) セットが終わりましたら、**(A) ボタンを押して点滅を止めます**

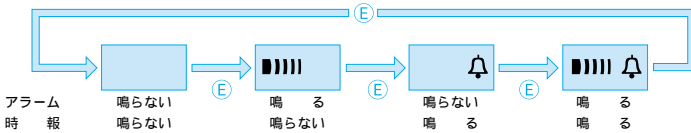
アラームの使い方 時刻・カレンダーモードのときに◎ボタンを1回押すと、アラームモードになります。アラームは分単位でセットでき、セットした時刻になると20秒間の電子音で知らせます。また、毎正時(00分)に時報を鳴らすこともできます。

アラーム・時報を鳴らすには

アラームモードのときに、

◎ボタンを押します

⇒◎ボタンを押すごとに以下の順でアラームON/OFFおよび時報ON/OFFが切り替わります。
 なお、アラーム時刻をセットすると「■■■■」が点灯し、自動的にアラームONとなります。
 (「アラーム時刻のセット」参照)



アラーム・時報の報知方法

アラームONのとき
 セットしたアラーム時刻になると、20秒間電子音が鳴ります。

時報ONのとき
 毎正時(00分)になると、「ピッピッ」と電子音が鳴ります。

このとき、いずれの場合でも、ELバックライトON(点灯)にしておくと、電子音の報音に合わせて文字板が発光します。



鳴っている電子音を止めるには

アラーム(時報)音、およびこのときの文字板の発光を止めるには、いずれかのボタンを押します。

アラーム時刻のセット

(1) アラームモードのときに、

◎ボタンを押します

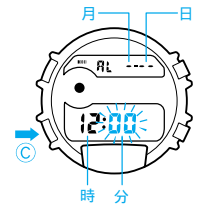
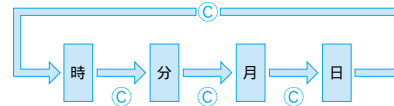
⇒アラーム時刻の「時」が点滅します。このとき「■■■■」が点灯し、アラームONとなります。



(2) セット箇所を選ぶ

◎ボタンを押します

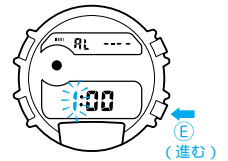
⇒◎ボタンを押すごとにセット箇所(点滅表示)が以下の順で移動しますので、セットしたい箇所を点滅させます。



(3) 点滅箇所のセット

◎ボタンを押します

⇒◎ボタンを押すごとに、点滅している数字が1つずつ進みます。押し続けると早く進みます。



「時」のセットのとき、午前/午後「P」にご注意ください。時刻を24時間制「24」にしているときは、アラーム時刻も自動的に24時間制で表示されます。「時・分」に加え、「月・日」をセットすることにより、以下のようにアラームの鳴るタイミングが選べます。

- 毎日鳴らしたいとき → 「時・分」のみセット
- 1ヵ月間毎日鳴らしたいとき → 「月・時・分」のみセット
- 毎月同じ日に鳴らしたいとき → 「日・時・分」のみセット
- 指定日に鳴らしたいとき → 「月・日・時・分」すべてセット

(4) セット後、点滅を止めるには、

◎ボタンを押します

セット表示のまま2~3分経過すると自動的に点滅が止まります。

ストップウォッチの使い方 時刻・カレンダーモードのときに◎ボタンを3回押すと、ストップウォッチモードになります。ストップウォッチは23時間59分59秒(24時間計)まで計測でき、以後自動的に0に戻って計測し続けます。

計測のしかた

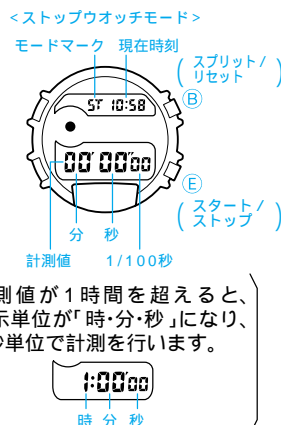
ストップウォッチモードのときに、

◎ボタンを押すごとに計測がスタート/ストップします

計測中に◎ボタンを押すと、スプリット計測となります。もう一度◎ボタンを押すとスプリットが解除されます。(スプリット計測中は、表示は止まりますが内部では計測を続けています。)

計測終了後◎ボタンを押すと計測値が0に戻ります。

◎・◎ボタンともそれぞれ押すと操作確認音が鳴ります。



計測値が1時間を超えると、表示単位が「時・分・秒」になり、1秒単位で計測を行います。

通常計測

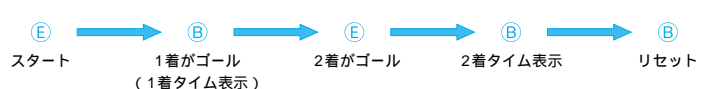


積算計測...ロスタイムがある場合は、ストップ後リセットせずに再スタート(◎ボタンを押す)すれば、表示タイムに引き続き計測を始めます。

スプリットタイム(途中経過時間)の計測



1・2着同時計測



タイマーの使い方 時刻・カレンダーモードのときに **ⓐ** ボタンを2回押しすると、タイマーモードになります。タイマーは、1秒単位で減算計測を行いません。セットした時間を経過すると10秒間の電子音でタイムアップを知らせます。

タイマーの使い方

タイマーモードのときに、

ⓐ ボタンを押すごとに計測がスタート/ストップします

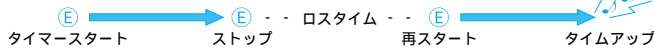
→減算計測は1秒単位で行ないます。

ⓐ ボタンを押すと計測前の表示に戻ります。



ロスタイムがあるときは

減算計測中、**ⓐ** ボタンでストップ後、もう一度 **ⓐ** ボタンを押すと、表示タイムに引き続き計測を始めます。

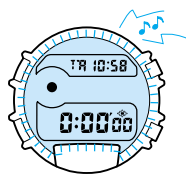


タイムアップになると

セットした時間を経過すると、10秒間*電子音が鳴り、タイムアップを知らせます。

*オートリピートタイマーで、タイマー時間が10秒以下のとき、電子音が鳴るのは1秒間となります。

このとき、ELバックライトON (点灯) しておくと、電子音の報音に合わせて文字板が発光します。



タイマー方法を選ぶ

本機のタイマーは以下の2種類があり、使い方に合わせてお好きな方法を選ぶことができます。

リピートタイマー (繰り返し計測)

タイムアップになるとタイマー時間を表示して、減算計測が止まります。同じ時間を何回も計測するときに便利です。

オートリピートタイマー (自動繰り返し計測) “AUTO” 点灯 タイムアップになるとタイマー時間に戻り、計測ストップするまで繰り返し減算計測を行ないます。

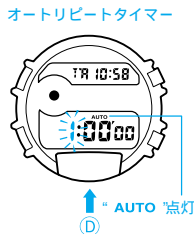
タイマー方法の選び方

タイマー時間セットのときに、

ⓐ ボタンを押します

→ **ⓐ** ボタンを押すごとに “AUTO” が点灯/不点灯を繰り返します。

“AUTO” が不点灯のときはリピートタイマー、“AUTO” が点灯しているときはオートリピートタイマーとなります。



鳴っている電子音を止めるには

タイムアップ報知の電子音、およびこのときの文字板の発光を止めるには、タイマーモードのときにいずれかのボタンを押します。

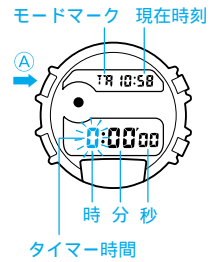
タイマー時間のセット

タイマー時間は「1秒 (0:00'01)」から「24時間 (0:00'00)」まで、1秒単位でセットできます。

(1) タイマーモードのときに、

ⓐ ボタンを押します

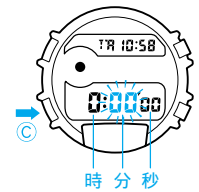
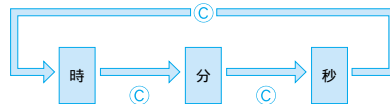
→タイマー時間の「時」が点滅します。



(2) セット箇所を選ぶ

ⓐ ボタンを押します

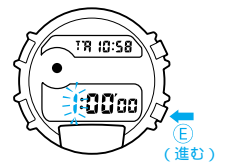
→ **ⓐ** ボタンを押すごとにセット箇所 (点滅表示) が以下の順で移動しますので、セットしたい箇所を点滅させます。



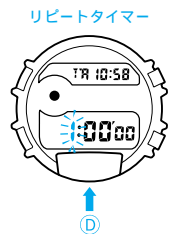
(3) 点滅箇所のセット

ⓐ ボタンを押します

→ **ⓐ** ボタンを押すごとに、点滅している数字が1つずつ進みます。押し続けると早く進みます。



表示が点滅しているときに **ⓐ** ボタンを押すと、タイマー方法 (リピートタイマー/オートリピートタイマー) が選べます。(詳しくは左記「タイマー方法を選ぶ」参照)



(4) セット後、点滅を止めるには

ⓐ ボタンを押します

セット表示のまま2~3分経過すると自動的に点滅が止まります。